

もくじ

- ・ コアラのしっぽがみじかいわけ

コアラのしっぽが みじかいわけ

げんさく 原作：
せかい むかしばなし 世界の昔話

イラスト： ちひろ

へんしゅう 編集：
YellowBirdProject

ずっとむかし、オーストラリアの平原^{へいげん}に住^すんでいた
コアラは、今^{いま}よりもずっと長^{なが}いしっぽ^もを持^もっていました
た。

そのしっぽが今^{いま}のようにみじかくな^なったのには、
このよう^{よう}なわけがあ^あったのです。

ある日^ひ、コアラの『コーラ』が、カンガルーの
『カルー』と、平原^{へいげん}を歩^{ある}いていました。

ふたり^{ふたり}はとても仲良^{なかよ}しで、遊^{あそ}ぶのも、エサ^{さが}を探^{さが}すの
も、いつも一^{いっしょ}緒^{しょ}でした。



5

この時期オーストラリアでは、雨の降らない日
なが がつ なが がつ なが がつ
長く続いていて、草も木もかれてしまい、動物たち
は、大変こまっていました。

コーラとカルーも、水を探して歩いていましたが、
みず みず
水はひとしずくも見つかりません。

「あ～のどがかわいた。水が飲みたいよ～・・・」

コーラが地面に腰を下ろして、ため息をつきました。

